

千代田中学校だより 自ら一歩前へ

平成30年6月4日
第8号
校長 山田正彦

一人ひとりが輝き
笑顔と感動があふれる学校

町を教室に 町の人を先生に

北広島町が町の政策として進めている取組の中に、「ふるさと夢プロジェクト」というものがあります。このプロジェクトは、町内全小中学校で取り組んでいるので、君たちも知っていると思います。本校がその取組として行っているのが、「**きたひろしま JOBトライアル**」です。

一般的には職場体験学習といわれるものですが、他校が行っているものとは仕組みが違います。現在本校でも2年生の夏休み中に職場体験学習は行っています。それに加えて広島県初として千代田中だけが行っている取組です。

これまでの職場体験学習では、町内各事業所において多大なるご協力をいただいています。学校だけでは達成することができない効果をあげてきました。ご協力いただいた地元事業所の皆様には、大変感謝しているところです。

しかし、次のような課題もあります。
○一つの学年に限られるため、3年間で一つの職場(1職種)で、1回しか体験ができない。

○体験期間が夏季休業中の8月実施のため、企業によっては受け入れ時期や受入れ人数等の負担が大きい。

こうした課題を克服し、君たちが中学校の3年間を通して、**いろいろな職種を何度でも体験できる**ようにしたいと考え、本校独自の新たな取組としてはじめました。

この取組の効果としては、いわゆる職場体験学習を通して期待できる効果と重なる部分があります。しかし、それだけでなく、その効果をより高めることができたり、職場体験学習では期待が難しい効果も得られたりできると

考えています。

期待できる効果として、例えば、次のようなものがあげられます。

生徒の皆さんにとって

- 体験したい仕事などを何度でも体験できる。
- 自分の興味がある体験を自ら選択できる。
- 職業観・勤労観を身に付けることができる。
- 地域貢献ができる。
- 世代間を越えてのコミュニケーションが生まれ、人間関係づくりの一助となる。
- 学校の中ではできない学びを体験できる。
- 社会人として必要な能力に気づく。

この取組では、「より多くの地元の企業・事業所や各種団体の、存在や仕事・活動の内容を知る」「より多くの地元の先輩達と関わり、その仕事や活動に対する気概等を感じ取れる」ことができます。
自分自身の未来や、生まれ育ったふるさとの未来づくりに必ずつながります。

コンセプトは

「町を教室に 町の大人を先生に」です。学校内だけではできない体験を、3年間を通して行うことができます。いろいろな体験を何度でも繰り返して行うことで、**自分自身のやりたいこと、ふるさとの良さ、働くことの意味などが見えてくる**と思います。

1人の生徒が、中学校の3年間で少なくとも10回は体験に参加することを私たちは目標にしています。君たちには、この千代田中学校独自の取組をぜひ活用することをお勧めします。

- 3回参加すると…FINE・JOB
 - 6回参加すると…GOOD・JOB
 - 9回以上参加すると…EXCELLENT・JOB
- といった感じですが、学校表彰も考えたいと思います。

3年生は、残りの期間が短いので、1・2回でも参加してみてください。

